

八王子市高齢者計画・第9期介護保険事業計画策定に伴う調査の実施について

1 報告趣旨

「八王子市高齢者計画・第9期介護保険事業計画(令和6年度～令和8年度)」策定に伴う「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(以下、ニーズ調査)」、「在宅介護実態調査」、「介護事業所調査」、「在宅生活改善調査」を実施するため報告をする。

2 報告内容

以下のアンケート調査を実施する。

(1) ニーズ調査

調査目的：要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定することや介護予防・日常生活支援総合事業の評価に活用すること

調査対象：市内在住の65歳以上(令和4年10月1日時点)で、要介護認定を受けていない方(要支援認定者・事業対象者は対象者に含む)

調査人数：10,500人(500人×21日常生活圏域)

実施方法：郵送による発送・回収

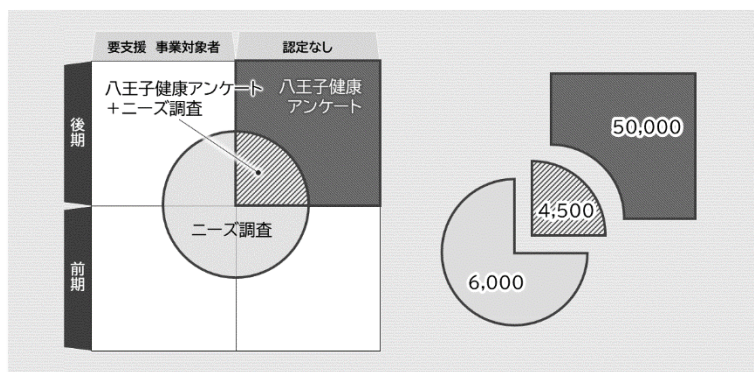
調査期間：令和4年(2022年)10月13日～11月4日

調査票：参考資料1

※(参考)八王子健康アンケートについて

75歳以上の元気高齢者全員を対象とした八王子健康アンケートも同時期に実施。

うち約4,500人はニーズ調査の対象者としても抽出される。該当者については合体版の調査票(参考資料2)を発送。



(2)在宅介護実態調査

調査目的：「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討すること

調査対象：在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受けている方のうち、申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける(受けた)方

調査人数：800人

実施方法：郵送による発送・回収

調査期間：令和4年(2022年)12月16日～令和5年(2023年)1月13日(予定)

調査票：作成中

(3)介護事業所調査

調査目的：介護人材の実態を把握し、介護人材の確保に向けて必要な取組等を検討することや、過去1年間の新規入居・退去の流れや、退去の理由などを把握し、住み慣れた住まい等で暮らし続けるために必要な機能等を検討すること

調査対象：市内介護保険サービス事業所（訪問看護、訪問リハビリテーション、短期入所療養介護、福祉用具貸与、居宅療養管理指導、福祉用具販売、住宅改修、居宅介護支援の事業所を除く）及び市内住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅

調査事業所数：約600事業所

実施方法：郵送による発送・回収

調査期間：令和4年(2022年)12月16日～令和5年(2023年)1月13日(予定)

調査票：(ア)施設系・通所系(作成中)
(イ)訪問系(作成中)

(4)在宅生活改善調査(ケアマネジャー調査)

調査目的：「(自宅等にお住まいの方で)現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者」の実態を把握し、地域に不足する介護サービス等を検討すること

調査対象：市内居宅介護支援事業所、(看護)小規模多機能型居宅介護事業所

調査事業所数：約150事業所

実施方法：郵送による発送・回収

調査期間：未定

調査票：作成中